

記入例

令和4年度 就学援助費受給申請書

(要保護及準要保護児童生徒に係る世帯票兼委任状)

要保護・準要保護

新規・更新

富良野市教育委員会教育長 様

住所・氏名・電話番号を記入し押印する

提出年月日を記入

令和4年〇〇月〇〇日

下記の理由により就学援助を申請いたします

小学校及び中学校へ在学している場合は、1枚の申請書に記入して中学校へ提出してください。

住所 富良野市 〇〇町〇〇番〇〇号

申請者(保護者)

氏名 富良野 一郎

印

日中の連絡先(TEL) 090-0000-0000

令和4年度 要保護及準要保護児童生徒に係る世帯票 (生計を同一にする方全員について記入してください。)

保護者との続柄	フリガナ 氏名	生年月日	年齢	職業(勤務先及び身分)又は学校名及び学年
本人	フリノ イチロウ 富良野 一郎	S56.3.20	41	〇〇商事
妻	フリノ ケイコ 富良野 啓子	S57.4.9	39	△△スーパー(パート)
長女	フリノ ハナコ 富良野 花子	H20.6.1	13	〇〇中学校 2年
長男	フリノ タロウ 富良野 太郎	H22.12.25	11	〇〇小学校 6年
次男	フリノ コウタ 富良野 幸太	H25.7.7	8	〇〇小学校 3年
父	フリノゴロウ 富良野 五郎	S26.1.3	71	無職(年金受給)
				4月1日現在で記

※太枠の中以外は記入しないでください。

住宅形態	1. 自家 2. 借家 3. 公宅 4. 公営住宅 5. 間借 (自家以外は家賃等(月額) 45,000円)	自家用車の有無	有・無	(収入調定額 B) _____ = _____ 倍 (生活扶助基準額 A)
------	--	---------	-----	--

就学援助を必要とする理由(該当するものを○で囲む)	1. 生活保護法に基づく保護を受けている。 2. 次の項目に当てはまる。(前年度又は当該年度) 1 生活保護法に基づく保護が停止又は廃止された。 4 国民年金の掛金が減免された。 2 市町村民税が非課税となった。 5 国民健康保険料が減免又は徴収猶予された。 3 市町村民税が減免された。 6 児童扶養手当が支給された。 3. 上記には該当しないが、経済的な理由により就学援助を必要とする。(その理由を下の欄に具体的に記入して下さい)	自家用・通勤用・身障者用以外の保有は認められません 該当するものすべてに○をする
---------------------------	--	---

記入例 ・父職の会社が倒産し、転職したばかりで生活が不安定であり、生活が苦しいため
・7月20日に、火災に遭い生活が苦しいため

ゆうちょ銀行の場合は通帳に記載の3桁の数字(例 978)を記載してください。

希望振込先	金融機関名 北海道〇〇銀行(富良野支店)	口座名義人(申請者) フリガナ フリノ イチロウ 富良野 一郎	種別 普通・当座	口座番号 1 2 3 4 5 6 7	委任状 私は令和4年度の就学援助費について、下記による一切の権限を当該学校長に委任します。 1. 在籍学校長をもって富良野市教育委員会から支給される就学援助費の請求、受領に関すること。 2. 復代理人選任に関すること。 申請者(保護者)氏名 富良野 一郎
-------	-------------------------	---------------------------------------	-------------	-----------------------	---

記入・押印

理由	認定 により 否認定 してよろしか伺います。	認定・否認定
	教育長 部長 課長 係長 係	認定番号 _____ 号
		認定月(開始月) _____ 月

令和4年度 就学援助費受給申請に係る収入認定調書及び同意書

就学援助費受給資格認定審査にあたり、私及び私の世帯の収入に係る課税状況、同一生計・世帯内の家族状況について、関係資料を閲覧することに同意します。

世帯主又は申請者（保護者）

住所 **富良野市 ○○町○○番○○号**

氏名 **富良野 一郎**

印

収入状況を証明する書類の写しを添付の場合は記入の必要はありません

住所・氏名を記入し押印する

※ 世帯の収入状況を証明する書類の写し（源泉徴収票・確定申告書等）を添付

1. 令和3年 収入額

申告収入	円
必要経費	円
申告所得額	円

次の証明書を必ず添えて提出して下さい。

現在、生活保護を受けている方以外は、「就学援助を必要とする理由」（表面の受給申請書中）2番に該当することを証明する書類の写しと、同一世帯で生計を共にしている方全員の前年の収入を証明する書類の写しを必ず添付して下さい。

※ 前年の収入を証明する書類は、下記のとおりです。

- 1 給与収入（パートを含む）の場合、源泉徴収票、事業主の給与証明書または給与明細書の写し
- 2 農業収入の場合、確定申告書（両面）・農業所得計算簿の写し
- 3 事業収入の場合、確定申告書（両面）・収支内訳書の写し
- 4 その他の収入の場合（各種年金、雇用保険、譲渡・一時収入等）、確定申告書（両面）・年金の支払通知書又は源泉徴収票の写し等
- 5 青色申告している場合は、青色申告決算書の写
- 6 上記の証明書を添付できない方は、その理由と収入の状況を記入した書類。（書式は自由）

注意事項

1. 確定申告書等は、申告受付印のあるものの写しを提出して下さい。
2. 証明書の紛失は6に該当しません。再発行が可能なものは除きます。
3. 認定審査にあたり、地区の民生委員の方に助言を求めることがあります。
4. 添付書類に不備がある場合、認定審査が6月以降になることがあります。

証明書のり付け貼付

のり付けをすることホッチキスは使わないこと

2. 収入認定額（この欄は記入しないで下さい）

1 給与収入

氏名	給与収入	その他収入	収入計 f	基礎控除	社会保険料	控除額計 g	f - g
							h

2 事業収入

氏名	総収入金額	必要経費			その他収入	収入計 f'
				必要経費計		
		基礎控除	社会保険料		控除計 g'	f' - g' h'

3 収入認定額（円未満端数切り捨て）

$$\frac{(h + h')}{12} = \boxed{} \text{ B}$$